

組立設置説明書

お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の取り付けには専門の技術が必要となりますので、販売店や施工業者に依頼してください。組み立てるにあたり、手袋・プラスドライバー・スパナ等を別途ご用意ください。その他の準備品は「別途ご用意いただくもの」をご参照ください。



施工業者様へ

お客様の安全のため取付場所の強度には、本機の荷重に耐えるよう十分ご注意の上、設計施工をお願いいたします。取付場所の構造や強度は、設置毎で異なりますので、施工業者様が調査の上、最適な取付方法を選択し施工を行ってください。

- 設置後は、この組立設置説明書と添付の取扱説明書および保証書を使用者（運用責任者）へお渡しください。

ET-080VG_ESeco
ET-100VG_ESeco
ET-120VG_ESeco

ET-082WG_ESeco
ET-102WG_ESeco
ET-123WG_ESeco

ET-1818S_ESeco
ET-2020S_ESeco
ET-2424S_ESeco



もくじ

安全上のご注意	2~3
仕様	4
付属品の確認	5
設置の前に	5
別途ご用意いただくもの	5
設置要領	6~7

- この組立設置説明書と取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告



組み立ておよび設置は必ず専門技術者が2人以上で行う

1人での作業や不慣れな組み立て・設置は、思わぬけがや、本機が落下する恐れがあります。



設置場所の強度確認の上、質量に耐える場所に設置する

長期使用を考慮し、強度が不足している場合必ず補強してください。思わぬけがや、本機が落下する恐れがあります



異常時や本体に水が入った場合は運転を中止する

異常な音や臭いがする場合等動作に異常がある時や、本体に水が入った場合はすぐ「STOP」ボタンを押して使用を中止してください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。中止後は、取扱店または当社に相談してください。



スクリーンを無理に引き出さない

本体または機構が破損したり、スクリーン生地が脱落する原因になります。

警告



スクリーンにぶら下がったり、物を掛けたりしない
本体またはスクリーンの破損の原因になり、危険も伴います。



分解禁止

分解や修理・改造をしない
本体の脱落の原因になります。



火気厳禁

ストーブなど熱源の近くで使用しない
スクリーンは火気に弱いので、焼損や火災の原因になります。

注意



STOP ラベル位置以上にスクリーンを引き出さない

STOP ラベルを超えてスクリーンを引き出すと、スクリーン生地が脱落する原因になります。



製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かない
製品や置いたものが破損する原因になります。



スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない
破損の原因になります。

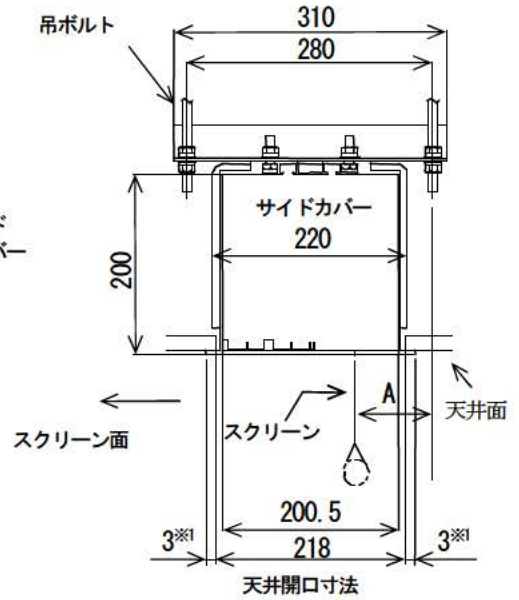
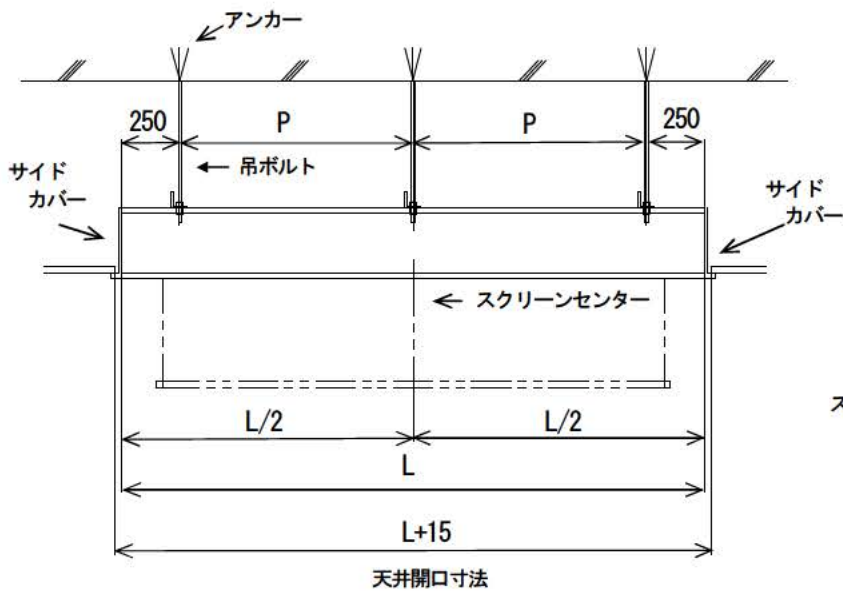


使用後は必ずスクリーンをケースに収納する

長時間引き出したままにすると、スクリーン生地が脱落する原因になります。

取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

仕様



※1 アルミボックスを後施工で取り付ける場合のサイドカバー部切込み寸法

型式	L (mm)	P (mm)	質量 (kg)	A寸法 (mm)
ET-080VG_ESeco	2340	920	27.1	106
ET-082WG_ESeco	2540	1020	29.5	106
ET-100VG_ESeco	2740	1120	31.5	106
ET-102WG_ESeco	2940	1220	34.8	106
ET-120VG_ESeco	3140	1320	35.7	106
ET-123WG_ESeco	3360	1430	39.0	106
ET-1818S_ESeco	2340	920	26.1	106
ET-2020S_ESeco	2540	1020	28.1	106
ET-2424S_ESeco	2940	1220	33.7	106

※ アンカー取り付けピッチ (P) は、 $L \geq 4000$ mm (3 等分) は吊ボルト前後各 4 箇所の取り付けです。

※ 上記オーエスセイフEシリーズの製品は、エコマーク商品です。
 エコマーク商品「セイフE」は、スクリーン生地にケミカルリサイクル繊維 51%を使用した ESeco を採用しています。

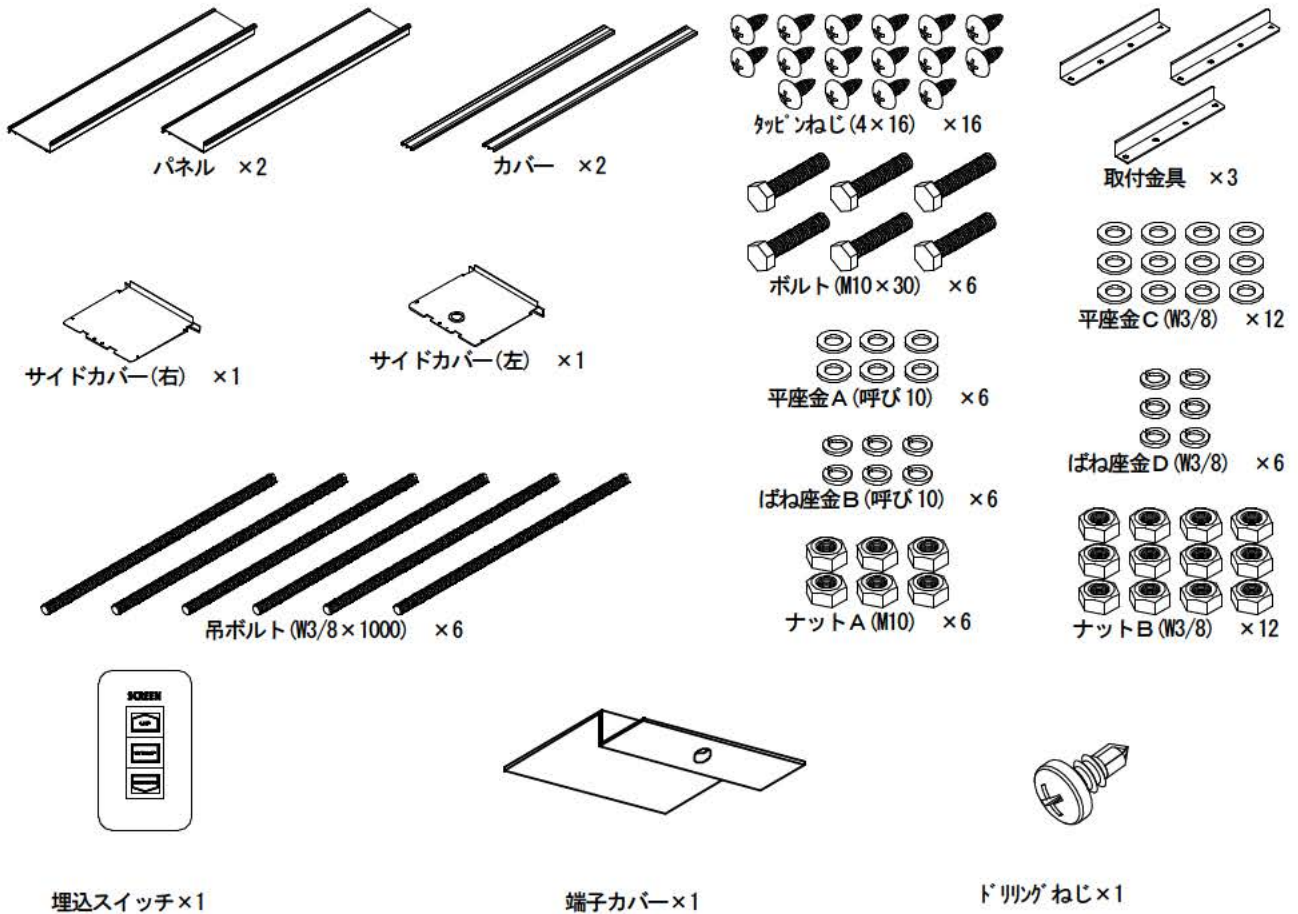


ケミカルリサイクル繊維51%

エコマーク認定番号
 第 09105005 号

※ 仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

付属品の確認



※保護カバー (“保護カバー”と記載しているダンボール)は設置完了後使用します。

設置の前に

- 本機の取り付けには専門の技術が必要となりますので、販売店や施工業者に依頼してください。
- 埋込スイッチの取り付けは、すでに設置されているスイッチボックスをご使用ください。(無い場合は、市販の露出ボックスやはさみ金具等を別途ご用意ください。)
- 屋内配線工事をおこなう場合、電気工事士の資格が必要です。
- リミットスイッチ設定方法は取扱説明書をご参照ください。
- 設置後は、この説明書と添付の取扱説明書および保証書を使用者(運用責任者)へお渡しく下さい。

別途ご用意いただくもの

設置するにあたり、以下の部品および工具をあらかじめご用意ください。

- 後打ち式めねじ形メカニカルアンカー
(W3/8 埋込長さ L=45 以上) ×6 本
- プラスドライバー
- スパナ(17番)

設置要領

【はじめに】 パーツには取り付け箇所、取り付け方向が決まっていますので図および説明文をよく確認して組み立ててください。

- ※ スクリーン本体はアルミ製アルミ天板に取り付けず、傷のつかないように置いておきます。
- ※ ねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。ねじが破損する恐れがあります。

1. アンカーの取り付け

吊ボルトの位置に合わせ、市販品の「後打ち式めねじ形メカニカルアンカー(W3/8 埋込み長さ=45 以上)」をメーカーが指定する施工方法で確実に取り付けます。

●取り付け例

- 1) 指定通りの穴を開けます。
- 2) アンカーを打ち込みます。
- 3) 吊ボルトを取り付けます。

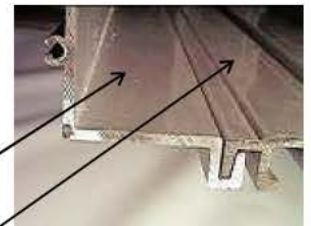
2. アルミボックスの組み立て

- 1) 所定の長さに切断した吊ボルトをスラブのアンカーに取り付けます。

吊ボルト長さ

- ボックス高さ 150 mmの場合・・・(天井フトコロ) -50mm
- ボックス高さ 200 mmの場合・・・(天井フトコロ) -100mm

- 2) アルミ天板にパネルを取り付けます。
- 3) カバー2枚をアルミ天板の上に置いておき、アルミ天板とサイドカバー(右)(左)をねじ6本で取り付けます。
- 4) カバー2枚をねじでサイドカバー(左)(右)に仮固定します。



パネル

アルミ天板

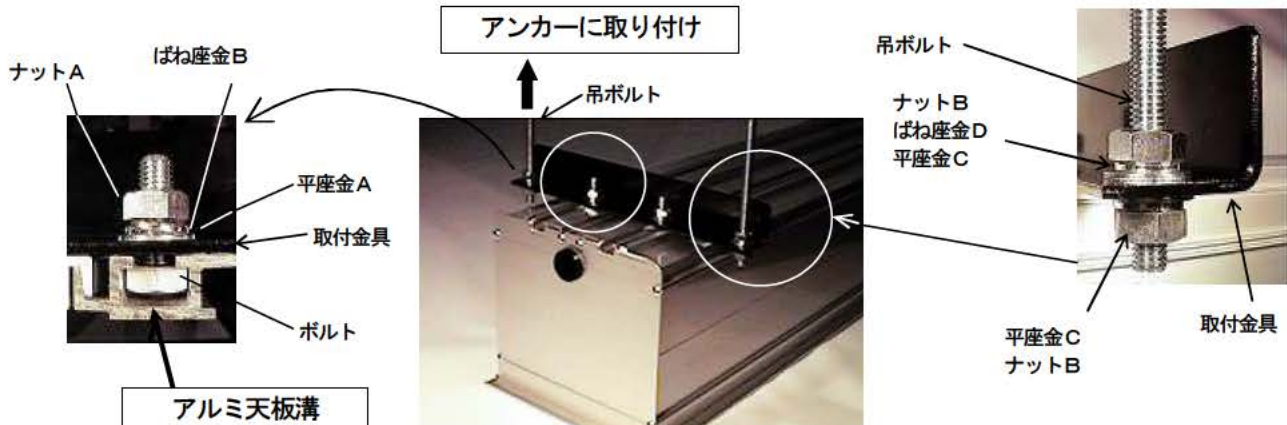
アルミ天板

⚠ 注意

カバーは2枚共必ずねじでサイドカバー(左)(右)に固定して下さい。脱落による障害の恐れがあります。

※サイドカバーは、カバー取付用穴の加工されている方が、視聴者側となります。

- 5) アルミ天板を上方向にします。次にアルミ天板溝部にボルトを各3本 計6本 (L=4000 mm以上は各4本 計8本) を差し込みます。
- 6) 差し込んだボルトを吊ボルト位置に合わせ、取付金具・平座金A・ばね座金B・ナットAで取り付けます。
- 7) 吊ボルトを取付金具に平座金C・ばね座金D・ナットBで取り付けます。



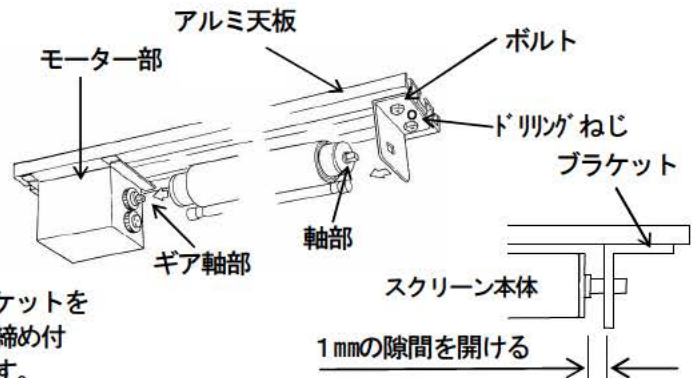
3. アルミ天板へのスクリーンの取り付け



注意

- ※ 保護紙は設置が終了するまで外さないでください。
- ※ スクリーン生地や保護紙に触れないでください。スクリーン生地にシワが入る原因となります。

- 1) 仮固定したカバーのねじを取り外し、サイドカバーに沿うように立て掛けます。
- 2) ブラケットのボルトを緩め、ブラケットをスライドさせます。
- 3) スクリーンをギア軸部に差し込みます。次にブラケットをスライドさせスクリーンの軸部に挿入しボルトを締め付けます。次にスクリーン付属のねじを締め付けます。
- 4) 最後にカバーをしっかりと固定します。

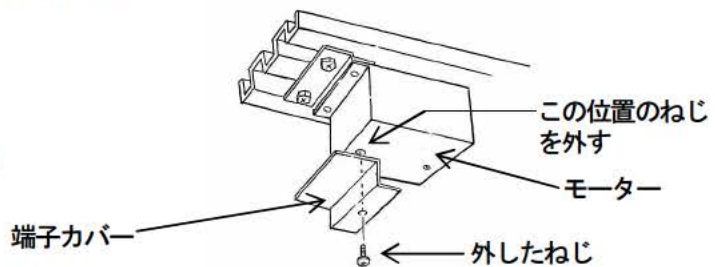


4. 結線

別紙の「標準結線方法」を参照してください。

5. 端子カバーの取り付け

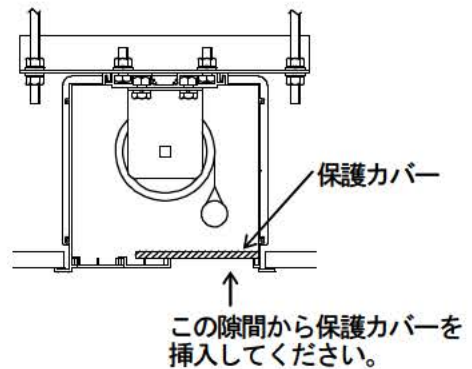
モーター部のねじを外します。
次にはずしたねじで端子カバーを外した同位置に固定します。



6. 保護カバーの取り付け

周辺の工事期間中、ほこり等からスクリーンを保護するために、右図の位置に保護カバーをセットしてください。工事終了後は保護カバーを取り外してください。

※ 取り付けの際、スクリーンにキズの付かないよう十分注意してください。保護カバーがセットされた状態でスクリーンを動作させると、アルミボックス内で生地がたるみ、スクリーンが破損する恐れがあります。誤って動作させないように、操作スイッチに表記する等の対策をしてください。



株式会社オーエス
株式会社オーエスプラスe

コンタクトセンター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496

(受付時間: 平日 9:00~18:00 ※土日祝日を除く)

E-mail: info@os-worldwide.com

※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214